

23
院
後

2023年度

学生募集要項

Student Application Guidelines

国際コミュニケーション研究科
国際コミュニケーション専攻

(博士後期課程)



武蔵野学院大学
大学院

学内進学者選抜

本大学院、博士前期課程の国際コミュニケーション専攻において、教育・研究を十分理解し、明確な目的意識をもって大学院生活を送り、「国際コミュニケーション」に関する専門的知見を高めてきたかを評価する。知識基盤社会を支え、高度な職業的舞台で展開していくスキルと高度な学識を備えるという実践的観点から、研究に従事でき、博士論文をまとめることができる人材を求める試験。英語、日本語、中国語、資料読解うち2科目選択（語学試験は母語を除く）、小論文、面接、書類審査を課す。

一般選抜

本専攻の教育・研究目標を十分理解し、明確な目的をもって研究生活を送ることができるかを評価する。加えて、その基盤となる力としての語学力を確認する。知識基盤社会を支え、高度な職業的舞台で展開していくスキルと高度な学識を備えるという実践的観点から、研究者として自立でき、博士論文をまとめることができる人材を求める試験。英語、日本語、中国語、資料読解のうち2科目選択（語学試験は母語を除く）、小論文、面接、書類審査を課す。

社会人選抜

社会人として培った経験、その経験から得たコミュニケーションの力や積極的に物事を理解しようとする意欲、明確な問題意識をもって研究生活を送ることができるかなどを評価する。知識基盤社会を支え、高度な職業的舞台で展開していくスキルと知識素養を備えるという実践的観点から、研究に従事でき、かつ、社会人としての経験を生かし、研究者として自立でき、博士論文をまとめることができる人材を求める試験。小論文、面接、書類審査を課す。

外国人留学生選抜

異なる言語・教育・政治・文化のもとに育った日本語能力の高い外国人留学生を院生として入学させ、修了後は、国際化の進む我が国と出身国との前向きな交流に貢献でき、かつ我が大学の伝統を受け継げる人材を確保する。このため、高度な日本語能力を有し、本学の大学院教育・研究目標を認識し、将来の自分の専門に関して強い目的意識と研究意識を有し、日々の研究活動に耐え、研究者として自立でき、博士論文をまとめることができる人材を求める試験。小論文、面接、書類審査を課す。

研究内容について

自分が取り組む研究内容と上記の人材像が、整合性において妥当であるかどうかや、自分が取り組む研究テーマを指導する研究指導教員がいるかどうか、事前によく確認してください。

個人情報の取り扱いについて

本学では、個人情報については個人のプライバシーを保護し、「個人情報に関わる法律」に基づき慎重に取り扱っています。出願および入学手続においてご記入いただいた氏名、住所、生年月日等の個人情報については、入学試験の実施、合格発表、入学手続およびその他の付随する業務を処理するためにのみ利用します。

また、入学手続をされた方については、上記の個人情報を教務事務等で利用するとともに、学友会へ譲渡します。入学後の個人情報の取り扱いについては、オリエンテーション等で説明を行います。

新型コロナウイルス感染症の状況等により、記載内容に変更が生じた場合は、Webサイト等でお知らせしますので、必ず確認してください。

※留学生選抜は、外国人留学生選抜募集要項（別冊）を参照してください。

目 次

国際コミュニケーション研究科 国際コミュニケーション専攻 (博士後期課程)

1	専攻および募集定員(日本国内外からの留学生含む) ……………	02
2	募集人数・出願期間・選抜日程等一覧 ……………	02
3	受験資格 ……………	03
4	出願書類等 ……………	04
5-1	出願方法 ……………	05
5-2	試験日時・試験科目・配点等 ……………	05
5-3	不正行為 ……………	06
5-4	受験料 ……………	07
5-5	試験会場 ……………	07
6-1	合格発表 ……………	07
6-2	入学手続 ……………	07
7-1	学納金(入学金・授業料等) ……………	07
7-2	その他 ……………	08
8	身体に障害のある者の出願 ……………	08
9	入学試験受験資格審査を希望する者 ……………	08
10	長期履修生について……………	08
11	学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症について……………	08

※ 綴じ込み書類一覧

- 入学志願者調書
- 研究計画書
- 職務経歴報告書 (社会人選抜のみ)
- 入学志願票

■ 1 専攻および募集定員等（日本国内外からの留学生含む）

研究科・専攻	募集定員	修業年限	授与する学位
国際コミュニケーション研究科 国際コミュニケーション専攻 (博士後期課程)	3名	3年	博士 (国際コミュニケーション) Doctor of Philosophy in International Communication

■ 2 募集人数・出願期間・試験日程等一覧

試験区分	回	募集人数	選考方法	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
学内進学者	1	若 干 名	<ul style="list-style-type: none"> 英語、日本語、中国語、資料読解のうち2科目選択（語学試験は母語を除く） 小論文 面接 書類審査 	2022年 10月13日(木) ? 10月27日(木)	11月5日 (土)	11月10日 (木)	12月22日 (木)
	2			2022年 12月8日(木) ? 12月20日(火)	2023年 1月7日 (土)	1月12日 (木)	1月26日 (木)
一般	1		<ul style="list-style-type: none"> 英語、日本語、中国語、資料読解のうち2科目選択（語学試験は母語を除く） 小論文 面接 書類審査 	2022年 10月13日(木) ? 10月27日(木)	11月5日 (土)	11月10日 (木)	12月22日 (木)
	2			2022年 12月8日(木) ? 12月20日(火)	2023年 1月7日 (土)	1月12日 (木)	1月26日 (木)
社会人	1		<ul style="list-style-type: none"> 小論文 面接 書類審査 	2022年 10月13日(木) ? 10月27日(木)	11月5日 (土)	11月10日 (木)	12月22日 (木)
	2			2022年 12月8日(木) ? 12月20日(木)	2023年 1月7日 (土)	1月12日 (木)	1月26日 (木)

※窓口受付 平日 9時～16時30分 土曜日 9時～12時40分
日曜・祝日および10月24日（月）、10月25日（火）は、受付をいたしません。

※郵送の場合 締切日必着

■ 3 受験資格

学内進学者選抜

本大学院のアドミッション・ポリシーを理解し、次の各号のいずれかに該当する者。

- (1) 武蔵野学院大学大学院博士前期課程に在籍する日本人学生で、2023年3月までに修了見込の者。
- (2) 武蔵野学院大学大学院博士前期課程を修了した日本人学生で修了後2年以内の者。

一般選抜

本大学院のアドミッション・ポリシーを理解し、次の各号のいずれかに該当する者。

- (1) 大学院博士前期課程（修士課程）を修了して修士の学位を有する、2年未満の者および2023年3月までに大学院博士前期課程（修士課程）修了見込の者。
- (2) 修士の学位または専門職学位を授与された者または2023年3月までに授与される見込みの者。
- (3) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2023年3月までに修了見込の者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者。
- (5) 外国の学校が行う通信教育において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者。
- (6) 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当の日本校））を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者。
- (7) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者。
- (8) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本大学院において修士の学位を有する者と同等の学力があると認められた者。
- (9) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学院を修了し修士の学位を修得した者と同等以上の学力があると認められた者で、2023年4月1日までに満24歳に達する者。

※前記（8）、（9）については事前審査が必要です。出願期間開始日より6週間前までに教務部入試係までお問い合わせください。

社会人選抜

本大学院のアドミッション・ポリシーを理解し、次の各号のいずれかに該当する者。

- (1) 大学院博士前期課程（修士課程）を修了して修士の学位を有し2年以上が経過した者、または「一般選抜」の受験資格（2）～（9）のいずれかに該当する者で、2年以上の職業その他の社会的実務経験を有すること。

※前記「一般選抜」の必要条件（2）～（9）のうち、（8）、（9）については、事前審査が必要です。出願期間開始日より6週間前までに教務部入試係までお問い合わせください。

■ 4 出願書類等

出願書類等	提出者	摘 要
① 入学志願票	全 員	<ul style="list-style-type: none"> ・本大学院所定用紙 ・写真1枚 縦4cm×横3cm（上半身、正面、無背景）3カ月以内に撮影したものを指定欄に貼付すること。
② 入学志願者調書	全 員	<ul style="list-style-type: none"> ・本大学院所定の「入学志願者調書」表裏に記入すること。
③ 研究計画書	全 員	<ul style="list-style-type: none"> ・原則として本大学院所定の「研究計画書」表裏に記入すること。ただし、本大学院所定用紙で必要とされている形式どおりであれば、パソコン等を用いて各自で作成した研究計画書の提出を認める。ただしその場合はA4表裏2枚を厳守すること。
④ 成績および単位修得証明書	全 員	<p>（出願前3カ月以内に発行されたもの）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最終出身大学・大学院作成のもの1通。出身大学・大学院に編・転入学した者は、それ以前の短大・大学・大学院の成績証明書も添付のこと。
⑤ 大学院修士学位記の写しおよび修了証明書もしくは修了見込証明書	全 員	<ul style="list-style-type: none"> ・修士学位記の写し1部（修士学位取得者） ・出身大学院作成の証明書を1通。または最終出身校作成の証明書を1通。【大学院（博士前期課程、修士課程）を修了した者と同等以上の学力があると認められる証明書】
⑥ 職務経歴報告書および在職証明書	社会人	<ul style="list-style-type: none"> ・原則として本大学院所定の「職務経歴報告書」に記入すること。なお、記載事項が裏面以上になる場合は、本用紙の裏面をコピーして使用すること。「在職証明書」を合わせて提出すること。
⑦ 受験料	全 員	<ul style="list-style-type: none"> ・本大学院所定の受験料（30,000円）振込用紙に住所、氏名等を記入し、入学志願票（副票）に取扱銀行収納印の押印を受けること。

出願上の注意事項

- （1）出願書類等に不備がある場合には受理しないことがあるので、十分注意してください。
- （2）出願書類等は、返還いたしません。また、願書受理後は、原則として記載事項の書き換え・変更は認めませんので、記入漏れのないように確認してください。
- （3）一旦納入した受験料については、返還いたしません。
- （4）出願書類等に事実と反する記載等があった場合は、受験および合格を取り消すことがあります。
- （5）修士論文のコピーを提出してもらった場合があります。（後日返却いたします。）

■ 5-1 出願方法

○本大学院窓口受付

平日 9:00～16:30

土曜日 9:00～12:40

日曜・祝日および10月24日(月)、10月25日(火)は、受付をいたしません。

○郵送

速達郵便で出願期間内必着にて送付してください。

■ 5-2 試験日時・試験科目・配点等

○試験日時

日程 2ページの一覧表参照

開始時間 以下の時間割を参照

※入構開始時間は8時40分です。

※9時45分から試験ガイダンスを行います。(9時40分までに入構してください。)

※原則として試験開始後30分を経過した場合、受験を認めません。

※受験票、筆記用具、また必要な方は昼食を持参してください。

○試験科目・時間割・配点等

学内進学者選抜

※学内進学者選抜及び一般選抜における「英語」「日本語」「中国語」「資料読解」試験では辞書(2冊)の使用を認めますので、各自で持参してください。
電子辞書やスマートフォン等の使用は不可とします。
辞書の貸出は一切いたしません。

時間	科目	配点
10時00分～12時00分	英語、日本語、中国語、資料読解のうち2科目選択(語学試験は母語を除く)	200点 (各100点)
13時00分～14時00分	小論文	100点
14時20分～	面接(面接用紙記入を含む)	100点

※書類審査(研究計画書等)の配点は100点。

一般選抜

※学内進学者選抜及び一般選抜における「英語」「日本語」「中国語」「資料読解」試験では辞書(2冊)の使用を認めますので、各自で持参してください。
電子辞書やスマートフォン等の使用は不可とします。
辞書の貸出は一切いたしません。

時間	科目	配点
10時00分～12時00分	英語、日本語、中国語、資料読解のうち2科目選択(語学試験は母語を除く)	200点 (各100点)
13時00分～14時00分	小論文	100点
14時20分～	面接(面接用紙記入を含む)	100点

※書類審査(研究計画書等)の配点は100点。

社会人選抜

時間	科目	配点
10時00分～11時00分	小論文	100点
11時20分～	面接(面接用紙記入を含む)	100点

※書類審査(研究計画書等)の配点は100点。

※小論文、面接等では、受験者が最近読んだ研究に関する書籍、論文等について問う場合がありますので、ご承知おきください。(執筆者、書名等をしっかりと明示できるようにしてください。)

■ 5-3 不正行為

武蔵野学院大学大学院では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう努めています。そのため、受験者の皆さんにおかれましては、本大学院の受験に際して、以下の点を熟読のうえ、試験に臨んでください。

なお、不正行為となった場合には、その場で受験の中止と退出が指示され、それ以降の受験ができなくなるとともに、選考対象から除外されます。また、受験料は返還されません。

(1) 不正行為となること

- ・ 入学志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（入学志願票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名、受験番号を記入する等）をすること。
- ・ カンニング（試験の教科または科目に関係するメモやコピー等を机上等に置くことや見ること、教科書、参考書、辞書（学内進学者選抜・一般選抜を除く）等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の解答用紙等を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- ・ 他の受験者に答えを教えることや、カンニングの手助けをすること。
- ・ 配布された問題冊子及び解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ・ 【解答はじめ。】の指示より前に、問題冊子を開くことや、解答を始めること。
- ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ・ 【解答やめ。筆記用具を置いて問題冊子を閉じてください。】の指示にしたがわず、筆記用具をもっていることや、解答を続けること。

(2) 不正行為となる場合があること

- ・ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書（学内進学者選抜・一般選抜を除く）等の書籍類をかばん等にしまわず、許可なく身に付けていることや、手にもっていること。
- ・ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音等）を長時間にわたって鳴らすことや、試験の進行に影響を与えること。
- ・ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ・ 試験会場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ・ 試験会場において、監督者等の指示にしたがわないこと。
- ・ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

■ 5-4 受 験 料

○30,000円

※郵送の場合は、本要項添付の振込用紙を用い、銀行より必ず出願期間内に振り込んでください。

※本大学院窓口で納入する場合も、本要項添付の振込用紙を使用してください。

■ 5-5 試験会場

○武蔵野学院大学 大学院 埼玉県狭山市広瀬台3-26-1

■ 6-1 合格発表

○2ページの一覧表の合格発表日の欄参照

本人宛に郵送通知（合格発表日に発送）し、学内掲示および電話での合否確認はいたしません。
合格者には、入学手続書類を同封します。

■ 6-2 入学手続

*2ページの一覧表の入学手続締切日までに、別表に記載してある学納金を本大学院所定の振込用紙で振り込んでください。

■ 7-1 学納金（入学金・授業料等）

(単位：円)

	全 額 納入の場合	前期分のみ 納入の場合	後 期 分	備 考
入 学 金	180,000	180,000	————	◎ 期間内に初年度合計916,020円もしくは前期分560,020円を所定の振込用紙で振り込んでください。
授 業 料	530,000	265,000	265,000	
施 設 費	170,000	85,000	85,000	◎ 前期分のみを振り込んだ場合、後期分は2023年9月末日までに納入していただきます。
小 計	880,000	530,000	350,000	
学友会入会費	20,000	20,000	————	◎ 入学を辞退する場合は、2023年3月31日(金)12時までに所定の書式に従って書面で本大学院事務局まで申し出てください。申し出があった場合は、受験料・入学金を除く学費を返却します。(返却に要する振込手数料は受験者負担となります。)
学 友 会 費	12,000	6,000	6,000	
諸 経 費	4,020	4,020	————	
小 計	36,020	30,020	6,000	◎ 入学手続期間内に初年度合計金額または前期分のいずれかを振り込まない場合は合格を取り消します。
合 計	916,020	560,020	356,000	

*武蔵野学院大学、武蔵野学院大学大学院(修士課程)(博士前期課程)に在学もしくは修了して博士後期課程に合格した者は、入学金が免除されます。

*本学の学友会に入会していた者は、「学友会入会費」を除いた額をお支払い頂きます。

*「諸経費」：前年度の実績「学生教育研究災害傷害保険(財)日本国際教育支援協会」(2,600円)
「学研災付帯賠償責任保険(財)日本国際教育支援協会」(1,020円)、校章代(400円)
を合わせた費用です。差額が出た場合は、入学後に精算いたします。

*保健衛生費(健康診断費)は別途徴収いたします。(前年度実績：2,420円)

*2・3年次は、上記の表の費用から「入学金」「学友会入会費」「諸経費」を除いた額が必要となります。

*長期履修をご希望の方は、別途お問い合わせください。

■ 7-2 その他

*奨学金については「日本学生支援機構」その他修学資金として「生活福祉資金」、地方自治体や民間団体の奨学金制度や、本学独自のもの等があります。詳細につきましては本学奨学金窓口までお問い合わせください。

*日本政策金融公庫「国の教育ローン」を利用することもできます。こちらのローンは日本学生支援機構の奨学金と重複して利用できます。詳しくは 0570-008656（教育ローンコールセンター）もしくは、ホームページをご参照ください。

■ 8 身体に障害のある者の出願

○入学志願者との事前相談

本大学院に入学を希望する者で、身体に障害のある者（学校教育法施行令第22条の3に定める程度の障害を身体に有する者）は、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合がありますので、出願の前にあらかじめ下記の相談申込書類（様式は任意）を提出し、本大学院にご相談ください。

- ① 障害の種類・程度
- ② 受験上および修学上の配慮を希望する事項
- ③ 出身学校でとられていた特別措置
- ④ 日常生活の状況
- ⑤ 障害に関する医師の診断書（写しも可）

なお、必要な場合は、志願者、またはその立場を代弁し得る出身学校関係者との面談を行います。

(1) 事前相談は以下の日程で実施します。

事前相談実施日：2022年7月2日(土)、9月10日(土)、10月1日(土)

(2) 事前相談実施日は、受験を考えている選抜の出願受付開始日の45日前までの日程を選んでください。

(3) 事前相談を希望する場合は希望日の2週間前までに連絡してください。

(4) 希望する事前相談日の1週間前までに上記の相談申込書類を提出してください。（持参または郵送）

○受験の際の介助

身体に障害のある者が受験する場合、試験会場での車椅子の補助等の介助は本大学院で行います。

■ 9 入学試験受験資格審査を希望する者

(■ 3 受験資格の一般選抜の必要条件 (8)、(9) および 社会人選抜で受験する場合)
本大学院の各選抜の出願開始日の6週間前までに申し出てください。

所定の受験資格認定申請書を送付いたします。なお、審査には原則として面接を行います。詳細は本大学院教務部にお問い合わせください。

■ 10 長期履修生について

本学では、修業年限を4年～6年とする制度を設けています。希望する場合には、事前相談をした上で、出願時に長期履修申請書を提出する必要がありますので、本学までご連絡ください。

■ 11 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症について

試験の当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ・麻疹・新型コロナウイルス感染症等）に罹患し、治癒していない者は、他の受験生や試験監督者等へ感染する恐れがあるため、受験ならびに来学をご遠慮願います。

これにより受験ができなかった者に対しては、一定の要件を満たす場合に別日程への受験の振替等を可能とします。受験の振替にあたっては、受験資格を満たす限り、試験区分の変更も可能とします。

ただし、振替等により生じる受験料の差額は返還できません。また、受験の振替を希望しない場合や振替受験を欠席した場合等に、受験料は返還できません。

詳細は、本学Webサイトをご確認ください。

該当するものに○印をつけてください。

出願書類

②

試験方式	学内進学者 ・ 一般 ・ 社会人
------	------------------

※ 受験番号	
-----------	--

2023年度 武蔵野学院大学大学院

国際コミュニケーション研究科

国際コミュニケーション専攻（博士後期課程）入学志願者調書

フリガナ		性別	生年月日		
氏名			西暦	年	月 日生
現住所	〒	TEL	()		
		携帯電話	-	-	
本籍	都道府県	E-mail	@		
父母 証または 本人は	氏名	続柄		職業	
	住所	〒	TEL ()		
学歴	在学期間(西暦で記入してください)		学校名、学部、学科、課程、専攻等		
	年	月	卒業	中学校	
	年	月	入学	高等学校	
	年	月	入学・編入学		
	年	月	卒業(見込)・修了(見込)・退学		
	年	月	入学・編入学		
	年	月	卒業(見込)・修了(見込)・退学		
	年	月	入学・編入学		
	年	月	卒業(見込)・修了(見込)・退学		
	年	月	卒業(見込)・修了(見込)・退学		
職歴	在職期間(西暦で記入してください)		会社名、部署名等		
	年	月	()		
	年	月	()		
	年	月	()		
学費 主負担者	氏名	続柄		職業	
	住所	〒	TEL ()		
賞罰		修得 語学			
専門学校、大学別科や研究生などに在籍している場合は、学校・コース名等を記入してください。					

〈記入上の注意〉

- ※印の欄は記入しないでください。
- 年号は西暦で記入してください。
- ここに記載された個人情報、入学試験の実施、合格発表、入学手続、その他の付随する業務を処理するためにのみ利用し、本人の同意なくそれ以外の用途に用いたり、第三者に提供することはありません。
- 黒ボールペンで記入してください。

入学志願理由

.....

.....

.....

.....

入学後の研究について	希望する 指導教員名	第一希望	第二希望

研究テーマ：

研究計画概要(問題意識も含む)：

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

大学院博士前期課程 (修士)の研究テーマ		指導教員名	
-------------------------	--	-------	--

下記①～③のうち該当するものに○をつけ、大学院修士論文題名および概要を記入してください。
なお、②に該当する場合には、特に興味をもったテーマおよび概要を記入してください。

大学院で修士論文を ①提出した、または提出予定 ②未提出、または制度なし ③特定課題

修士論文の題名または興味をもったテーマ：

概 要：

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

2023年度 武蔵野学院大学大学院

国際コミュニケーション研究科

国際コミュニケーション専攻 (博士後期課程)

※
受験番号

職務経歴報告書

フリガナ		性別		生年月日	西暦	年	月	日生	
氏名									
在職年月	西暦		年	月	～	西暦		年	月
会社名等						常勤・非常勤			
職名・職務内容・研究内容									
在職年月	西暦		年	月	～	西暦		年	月
会社名等						常勤・非常勤			
職名・職務内容・研究内容									

〈記入上の注意〉

- 1) ※印の欄は記入しないでください。
- 2) 職歴のある方は、過去・現在の職歴およびその職名・職務内容・研究内容について全て記載してください。
- 3) 記載事項が裏面以上になる場合は、本用紙の裏面をコピーして使用してください。
- 4)ここに記載された個人情報、入学試験の実施、合格発表、入学手続、その他の付随する業務を処理するためにのみ利用し、本人の同意なくそれ以外の用途に用いたり、第三者に提供することはありません。
- 5) 黒ボールペンで記入してください。



交通アクセス

■ 鉄道(最寄り駅まで)

新宿・本川越から……西武新宿線→「狭山市駅」下車→西武バス/スクールバス
 池袋・飯能・秩父から……西武池袋線→「稲荷山公園駅」下車→スクールバス
 大宮・池袋から……JR川越線・東武東上線→「川越駅」下車→スクールバス

■ 西武バス(約15分)

「狭山市駅」より「武蔵野学院大学」行→終点下車
 「狭山市駅」より「日生団地(つつじ野団地経由)」行
 または「智光山公園(つつじ野団地経由)」行→「広瀬消防署前」下車 徒歩約10分

■ スクールバス

7時台～19時台まで「狭山市駅」「稲荷山公園駅」「川越駅」と大学を結んでいます。
 詳細は本学Webサイトをご確認ください。

■ 自動車

圏央道 狭山日高インターから約5分
 関越自動車道 川越インターから約20分

〒350-1328

埼玉県狭山市広瀬台3-26-1

武蔵野学院大学大学院

教務部 入試係

TEL 04 (2954) 6131

FAX 04 (2954) 6134

E-mail: kyoumu@u.musa.ac.jp

https://www.musashino.ac.jp/mggs/

